

井上円了研究

6

〔第二回総合討議〕

井上円了の教育理念 — その思想と行動 —

〔客員研究報告〕

井上円了と真宗 田 村 晃 祐

戦前の私立大学の変遷 — 明治二十年以降「大学令」に至るまで —

..... 丹 野 朝 栄

終刊にあたって 高 木 宏 夫

井上円了研究

6

東洋大学
井上円了研究会
第三部会

目次

〔第二回総合討議〕

井上田了の教育理念―その思想と行動―……………3

〔客員研究報告〕

井上田了と真宗……………田村晃祐……………96

戦前の私立大学の変遷―明治二十年以降「大学令」に至るまで―……………丹野朝栄……………113

終刊にあたって……………高木宏夫……………134

研究会日誌…………………………137

あとがき…………………………138

研究会 日誌

一九八六年（昭和六一年）

五月二八日 第三〇回研究会（甫水会館）

○今年度の研究会運営方針と計画について討議

○第二回総合討議「井上円了の教育理念」の取り組
みについての説明と討議

○東洋大学創立一〇〇周年記念論文集の執筆につい
ての討議

○前記の総合討議と記念論文に関する小委員会の発
足を決定

六月一八日 第三一回研究会（甫水会館）

○講演——田村晃祐氏「井上円了と真宗」

七月二日 第三二回研究会（東洋大学第二会議室）
○講演——丹野朝栄氏「戦前の私立大学の変遷——
私立学校令から大学令まで——」

○第二回総合討議「井上円了の教育理念」の進め方
と討議事項について検討

七月一八〜二〇日 第三三回研究会（神奈川県箱根町）

○第二回総合討議「井上円了の教育理念」

○東洋大学一〇〇周年記念論文集「井上円了の研究」
（仮題、以下同じ）の編集について検討

○「井上円了文献目録」作成のための追加調査の実
施を決定

十一月六日

○「井上円了文献目録」等の印刷費用に関する申請
書を提出（同月中に承認を手続き完了）

十二月一七日 第三四回研究会（東洋大学第一会議室）

○一二月末をもって本研究会の活動を終了するにあ
たり、これまでの八年間の研究の総括

○昭和六二年に刊行される東洋大学一〇〇周年記念
論文集「井上円了の研究」の執筆について検討

○「井上円了研究」第六号と「井上円了文献目録」
（『井上円了研究』資料集第四号）の刊行について

説明

○八年間の研究期間中に購入した図書等の納本につ
いて説明

あとがき

一月三十一日をもって、第三部会がなくなってしまうことになりました。長い間続けてきただけに、これで終刊となっても実感がまだありません。

第六号に寄稿いただいた田村晃祐、丹野朝榮両先生は、「研究会日誌」にあるように、定例研究会でご報告いただき、そのテープ起こしに手を入られるというご面倒をおかけしました。御両氏には、客員として、われわれ第三部会の研究の欠けた部分を埋めていただきました。記して謝意を表したいと思います。

総合討議の座談会は、「教育理念」のテーマを掘り下げるに当たって、

思わぬ苦勞もありました。哲学と社会科学との方法論の違いもありましたし、明治時代の事実関係の中に位置付けるための討論内容の整理や順序をして、充実をはかるといった作業をしました。

八年間の研究期間に、学内の教員、職員、校友、学生の方々をはじめ、学外の方からも激励と協力をいただきました。改めて感謝を申し上げます。

第三部会は終わっても、研究は始まったばかりです。形を変えて、研究報告をしてゆきたいと考えています。

(高木宏夫記)

井上円了研究 (第6号)

昭和61年12月22日 印刷

昭和61年12月27日 発行

発行所

東洋大学

井上円了研究会第三部会

印刷所

株式会社 国 文 社

東洋大学

井上円了研究会

第三部会